

マル乳・マル子医療証の お知らせ

1 マル子医療証をお送りします

現在、マル乳医療証をお持ちで4月に小学新1年生になる方には、4月からお使いいただくマル子医療証を3月下旬に郵送でお送りします。改めて申請手続きをしていただく必要はありません。



ただし、加入年金・健康保険証に変更があるときは届け出てください。

2 乳幼児から中学生までの医療費助成について

平成21年10月1日から、中学3年生までのすべての児童が、次の医療費助成を受けられます。

▼乳幼児医療費助成制度(0歳〜就学前の児童)

▼義務教育就学児医療費助成制度(小学1年生〜中学3年生)

医療費助成を受けるための医療証の交付には、申請手続きが必要となります。また医療証をお持ちでない方は、お問い合わせください。

※二つの医療費助成の範囲は、健康保険が適用される医療費の自己負担分です(保険診療外分は除く)。なお、義務教育就学児医療費助成制度は、通院1回につき200円(限度額)は自己負担となります。この場合、調剤及び訪問看護については無料です。

問合せ12ともに子育て支援課子育て支援係 ☎551・1737

「健康づくり講演会」の お知らせ



日時3月6日(土) 午後1時30分〜3時(午後1時開場) 場所市民会館小ホール(つじホール) ※入場無料・事前申込み不要

テーマ「脳が元気!!」始めよう! 自分流健康づくり」 講師米山公啓氏(医学博士・作家)

定員先着260人 主催福生市・健康づくり推進員の会

問合せ保健センター ☎552・0061

第8回市民フォーラム

「賢い! 医療機関のかかり方の奨め」

日時3月26日(金)午後6時30分〜8時30分(受付は午後6時から)

場所羽村市生涯学習センターゆとろぎ小ホール

内容【第1部】お医者さんの上手なかかり方

「誰に相談したら?どこへ相談したら?」相談業務の「専門職」の方がいる医療機関や施設から、現場の詳しい事例等をお話しします。

ケース1「脳梗塞後遺症」の家族を抱えて」高橋真冬氏(青梅市立総合病院神経内科部長)

ケース2「認知症」の家族を抱えて」三浦剛士氏(医療法人社団三秀会青梅三慶病院理事長)

定員先着250人(入場無料・自由席) 主催西多摩医師会

問合せ西多摩医師会事務局 ☎0428・23・2171

市民健康講座「糖尿病にならないうために、糖尿病になつてしまったら」

日時3月27日(土)午後2時〜4時

場所羽村市コミュニティセンター3Fホール

内容【第1部】ミニレクチャー

1 糖尿病専門医が伝えたいこと・高村宏氏(高村内科クリニック院長)

2 眼科専門医が伝えたいこと・鹿兒島武志氏(かごしま眼科院長)

3 腎臓専門医が伝えたいこと・木本成昭氏(青梅市立総合病院血液浄化センター部長)

4 心臓専門医が伝えたいこと・清水茂雄氏(青梅市立総合病院心臓カテーテル室長)

5 歯科医師が伝えたいこと・岩永克美氏(西多摩歯科医師会会長)

定員先着180人 費用無料

主催西多摩医師会・西多摩地域糖尿病医療連携検討会

問合せ西多摩医師会事務局 ☎0428・23・2171

新型コロナウイルスのワクチンを接種された方へ

接種費用を助成します

新型コロナウイルスのワクチンを接種された方で、市民税が非課税の世帯(生活保護世帯含む)の方には接種費用(全額)の助成をします。

該当される方は、次の申請に必要なものをお持ちになり、保健センターで申請してください。

☆「新型コロナウイルスワクチン接種済証」

☆「医療機関が発行した領収書」

☆助成金を振り込む金融機関の通帳(申請者名義のものに限ります)

☆印鑑

※平成21年1月2日以降に福生市に転入された方は、前住所地での「非課税証明書」が必要になりますのでお問い合わせください。

申請期間3月31日まで

申請場所保健センター(福生2125番地3)

問合せ保健センター ☎552・0061

※平成22年1月18日から、すべての人が新型コロナウイルスのワクチンを接種できるようになりました。

「気づいてください! 体と心の限界サイン」今月は自殺対策強化月間です

東京都では、9月と3月を自殺対策強化月間と定

め、自殺防止を呼びかけるキャンペーンに取り組んでいます。

特別相談の実施

●自死遺族相談ダイヤル

日時3月10日(水) 12日(金)午前10時〜午後10時

●自殺予防のちの電話

日時3月10日(水)午前8時〜翌日の午前8時

●24時間特別相談

日時3月13日(土)・14日(日) 午前6時〜翌日の午前6時

●東京自殺防止センター

●多重債務110番

日時3月8日(月)・9日(火) 午前9時〜午後4時

●東京都消費生活総合センター

日時3月26日(金)午後1時30分〜4時30分

場所都庁都民ホール(定員280人)

内容【表彰式】自殺防止につながる標語の優秀作品の表彰

【講演】田村毅氏(東京学芸大学教授)、坪井節子氏(カリヨン子どもセンター理事長・弁護士)

申込み3月16日(火)(消印有効)までに往復はがきに氏名・住所・電話番号・手話通訳、車いす利用の有無を書

いて、〒163-8001新宿区西新宿2-8-1東京都福祉保健局保健政策部保健政策課事業調整担当 ☎03・5320・4310へ。

▼ひとりで悩まず、まず相談を「心の相談」

対人関係・思春期・高齢期・子育てなどの心の問題や病気になる、精神科医が相談に応じます。

日時3月26日(金)午後1時〜2時30分

場所福祉センター相談室

対象心の問題や病気を持つ市民とその家族など

定員先着2人(予約制)

※相談内容は秘密厳守、相談料は無料

申込み3月8日(月)から(日) 曜・祝日を除く午前8時30分〜午後5時15分(間に)

社会福祉協議会・成年後見センター福生 ☎552・5027へ。

申込み3月5日(金)から(日) 曜・祝日を除く午前8時30分〜午後5時15分(間に)

社会福祉協議会・成年後見センター福生 ☎552・5027へ。

「患者の声相談窓口」を開設しています

西多摩保健所医療安全支援センターでは、医療に関する疑問や不安について、解決の糸口を探すお手伝いをしています。

相談内容「医師や看護師に相談したが、よく分からなくて不安」「セカンドオピニオンを受けるには、どうしたらよいか」、「医療機関の職員の対応や接遇が気になる」など

受付時間平日の午前9時〜正午、午後1時〜5時

専用電話0428・20・2113

MR(麻しん風しん混合)予防接種を受けましょう!

幼児期にすでに麻しん風しん予防接種を接種された方も、MR(麻しん風しん混合)予防接種をもう一度接種(公費接種)する必要があります。

対象者①1歳から2歳未満②小学校入学前(年長時期)1年間にある方③中学校1年生(13歳)の方④高校3年生(18歳)の方

問合せ保健センター ☎552・0061

